



仮称  
**デポー新沢**  
だより No.6

**デポーファンクラブ**  
メンバー募集中！  
登録数 (9/7現在)  
**407人**

「百聞は一見にしかず」

## デポーってどんなところ？

～ファンクラブのみなさんと

東京のデポーに行ってきました～

7月末に開かれた「デポーファンクラブの集い」で、「デポーに行ってみよう」という声がありました。そこで、準備委員会では、3回の「東京のデポー 見学ツアー」を企画しました。今回は、その報告です。初めてデポーに行った時、見慣れた消費材が並んでいる棚と、1個ずつ買うことができるアイスクリームに感動したのを思い出しました。



**デポーすぎなみ永福**  
**8月30日**

昨年12月にオープンした「デポーすぎなみ永福」に、FCメンバー3人と委員会メンバー3人の6人で行ってきました。

3階建ての建物をまるごと借りていて、1階が店舗になっています。ベビーカーでもゆっくり回れる余裕のある広さの店内。鮮魚コーナーでは、朝から3割引きのマグロが並んでいました。味を知ってもらうため、試食もどんどん出しているとのことでした。また、私たちの課題でもある食物ロスを減らすための工夫としては、高めの食材も売れ行きを見ながら総菜の材料に使用するなど、試行錯誤しながら取り組んでいるとのことでした。

2階は、シェアデスクやレンタルルームを備えた、お洒落なワーキングスペースになっています。ここは、生活クラブ・東京が運営しています。

3階には総菜用の調理場と広いバックヤード、こだわりの組合員スペースがあります。組合員スペースには、調理台、大きな冷蔵庫、洗濯機（石鹸学習会もできるそうです）が備えられていました。主に会議や生産者交流会などのイベントに使っています。ワーカーズ、キッズ用スペースもあります。現在ワーカーズが12人と少ないので、足りない部分をワークシステムの人たちが支えています。この日は、ワークシステムに登録している組合員の交流会が開かれていました。(W)



## テポー国分寺 9月5日

JR 西国分寺駅から徒歩2分の好立地にあるデポー国分寺、高層マンションがずらりと並ぶ通りに面しています。FCメンバー4人と委員会メンバー3人の7人で行ってきました。1階に店舗、調理場、バックヤード、組合員スペースがあり、2階には生活クラブが運営する子育て広場「ブランコ」があり、隣接した敷地には保育園もあります。

当日は“鮮魚の日”で、産地直送の大きなサワラやタイ、ハモ、殻付きのカキ、シジミなどが販売されていました。手際よく魚をさばくワーカーズの方も初めからできたわけではなく、だんだんと上手になったとのこと。バックヤードも見せていただきました。特に大変なのが発注作業。独自品、スポット取り組みなどが複雑で苦労されるそうです。食品ロスを少なくするよう、値引きや総菜利用などいろいろ工夫されています。

ワーカーズは20名ほどで、ワークシステムやアルバイトも活用しています。忙しい中、みなさん笑顔絶やさず働く姿が素敵でした。(W)



## テポー東村山 9月8日

台風が近づく中でしたが、FCメンバー6人と委員会メンバー3人の9人でデポー東村山に行ってきました。

当日は、13周年記念セールということで、豚肉解体(平田牧場)、頭皮診断(エスケーせっけん)など生産者を招いてのイベントも行われ、多くの買い物客で賑わっていました。パン、お惣菜、弁当、魚、貝などカタログでは購入できない消費材もたくさんあり、また、少量から購入できるということを実感できました。私は2人家族なので、梨を1個、食パン3枚入などを購入して帰りました。



参加した方からは、実際に見て買えるのはいいわね、野菜が新鮮で安いのに驚いた、などの感想がありました。店舗の奥にある組合員スペースも見せてもらいました。大きなテーブルを中心に、7~8人の会議ができる広さでした。具体的にはどんな使い方をしているのかは時間の都合もあって聞くことができませんでしたが、組合員同士の顔の見える関係を作るには、スペースは必要だ、というお話も聞けました。FCの人といっしょにデポーを実際に見て利用して、少しずつ、デポー所沢ができるのだな、という実感が出てきました。(M)



デポー窓口：所沢センター(花房) 049-259-5583